

競 技 注 意 事 項

2026.9.22

1. 本大会は、2026 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により運営する。

2. 招集について

(1) スタンド下にて第 1 点呼を行う。競技を棄権する選手がいる団体は第 1 点呼で申し出ること。第 1 点呼で腰ナンバーを 2 枚受け取り、1 枚を右腰、1 枚を胸に付けること。

(2) 競技者は出場種目の現地点呼完了時刻までに出発地点で点呼を受けること。現地点呼時に競技場所にいない場合は競技に出場できない。

(3) 現地招集は下記の通りとする。

	第 1 点呼完了時刻	最終点呼完了時刻
トラック種目	競技開始時刻の 30 分前	競技開始時刻の 20 分前

3. 各自登録番号の競技者ヴィブスをユニフォームの背と胸につけること。

また第 1 点呼で受け取るシール式腰ナンバー 1 枚はユニフォームのパンツ右やや後方に着実に付けること。脚に直接つけないこと。またもう一枚は胸に付けること。また腰ナンバーがシール式であるため、スパッツ等はがれやすい素材のユニフォーム着用の場合は安全ピンで補強すること。(安全ピンは招集場に準備)

4. 制限タイムを設定する種目は次の通りとし、それまでにゴールできない場合は失格とする。

(監察員の指示に従い、速やかに競技を中断すること。)

種目名	3000m	5000m
制限タイム	15 分 00 秒	20 分 00 秒

5. 使用するスパイクピンは、9mm 以下の全天候用のピンとする。

6. くつ底の厚さは、日本陸連が定めるルール通りとする。

7. ウォーミングアップは競技に支障のない範囲でバックストレート側または競技場外で行うこと。(ただし競技開始の 5 分前までは競技場内全面でのウォーミングアップを許可する。また第 2 競技場はウォーミングアップでは使用できない。)

その他

(1) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのために競技場内に立ち入らないこと。(応援は必ずスタンドの上から行なう)(スタンド下への選手の立ち入りは禁止する。)

(2) 本部席前は通行禁止とするので、役員以外は通らないこと。スタンド下は招集場とする。(場所取りはできない)

(3) スタンド等における待機場所がトイレ前や通路、階段をふさぐことのないようにすること。

(4) 競技場内およびトラック上に、競技場備え付けの用器具以外の設置をしてはならない。